

三重県唯一の特定機能病院として  
医療人の養成・先進医療の研究・高度医療の提供  
における役割のさらなる強化へ

三重大学医学部附属病院  
院長 池田 智明

令和4年5月26日



## 三重大学医学部附属病院 院長 池田 智明

1983年に宮崎医科大学医学部医学科を卒業後、大阪大学医学部附属病院の産婦人科での研修医を経て、大阪市立貝塚病院、大阪府立母子保健総合医療センターに産婦人科医として勤務。

宮崎医科大学産婦人科学講座の助手やカルフォルニア大学アーバイン校産婦人科で研究員を務めた後、2000年に宮崎大学にて医学博士の学位授与され、宮崎医科大学医学部附属病院周産母子センターの講師となる。

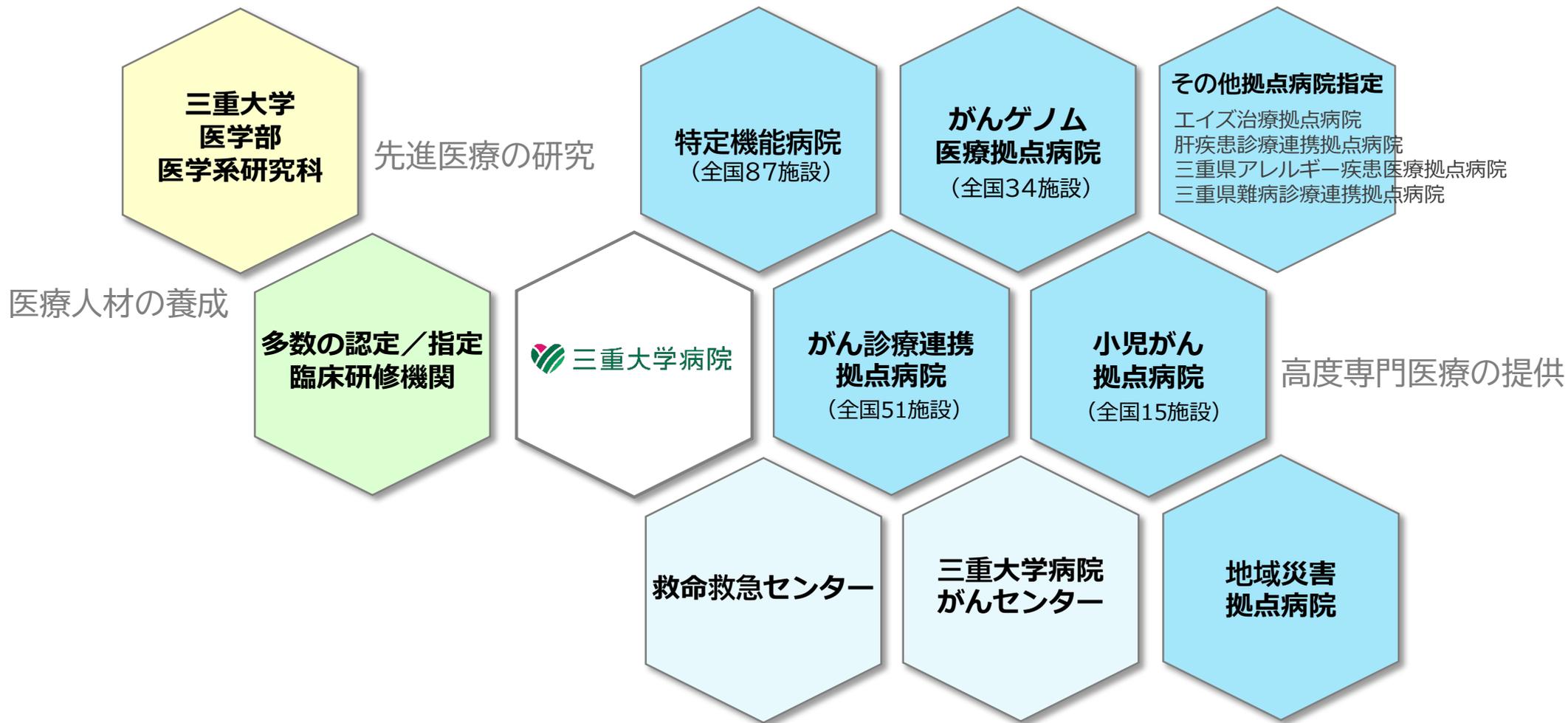
その後、国立循環器病研究センターの周産期治療部や再生医療部で部長を務め、2011年に三重大学大学院医学系研究科産婦人科学の教授、および附属病院の産婦人科長に就任。

2015年、三重大学医学部附属病院の高度生殖センターの立ち上げとともにセンター長に就任した他、2016年には周産母子センターのセンター長などを務め、産婦人科関連診療をリードしてきた。

また、2016年10月から2019年9月まで、経営担当副病院長も務めた。

2022年4月、院長に就任。

# 三重大学病院が担う主な機能



# 三重大学病院の役割のさらなる強化へ

## 三重大学病院が担う役割

- 人間性豊かな優れた医師や医療者の育成
- 最先端の医療や医療技術の開発
- 重症患者さんに対する「最後の砦」としての医療の提供

## 主な取り組み

- 1) 養成プログラムの充実
- 2) 臨床研究開発センターの充実
- 3) 周術期麻酔診療の再建
- 4) 総合がん診療体制の強化
- 5) 働き方改革
- 6) 医療安全文化の醸成

# 1) 養成プログラムの充実

三重大学病院が担う機能の持続的な維持・強化、  
また医師派遣などを通じた三重県内の医療格差の解消を目的として、  
人材養成と人材確保を推進

---

## 1. 大学初期研修の見直し

- 学生や研修医との交流の活性化

## 2. 専門医教育

- 麻酔科学の再開に向けた取り組み

## 3. 受託実習生および研修生制度への支援

- 看護師特定行為研修、認定薬剤師などの教育支援
- 外に開かれた研修制度の構築

## 2)臨床研究開発センターの充実

県内で唯一の特定機能病院として、  
また認定臨床研究審査委員会を有する医療機関として、  
重要な使命である高難度や先進医療の研究開発を促進

---

### 1. 先進的な研究開発の促進

- ・ 特定臨床研究に対する補助金の拡充

### 2. 研究開発体制の強化

- ・ 人員面や経費面を倍増した体制整備

# 3) 周術期麻酔診療の再建

専従の麻酔科専門医を中心とした周術期麻酔診療体制の下で  
安心・安全な手術を実施できるよう周術期麻酔診療体制の再建を加速、  
同時に麻酔科医育成プログラム再開に向けた環境を整備

---

1. 麻酔集中治療学分野と臨床麻酔学分野の統合
2. 麻酔科学新任教授・科長を中心とした周術期麻酔診療の再建
3. 麻酔科専門医の増員

# 3) 周術期麻酔診療の再建

## 新しい麻酔科の体制

三重大学大学院医学系研究科

臨床医学系講座 麻酔科学分野 教授 賀来 隆治

- 患者さんが周術期に安心して治療を受けていただける体制の構築
- 三重大学麻酔科専門研修プログラムの再開
- 良好なコミュニケーションに基づく組織づくり

## 4) 総合がん診療体制の強化

高度化・複雑化・個別化などが進む最新のがん診療を  
三重県内で効果的かつ効率的に受けられるように  
当院のがん診療の知見を集結させたがん診療体制を整備

---

1. がんゲノム医療をはじめとする個別化医療の推進
2. 科を超えたチーム医療による全人的かつ集学的診療の体制
3. 内科合併症を有する症例への対応
4. 基礎講座や臨床研究との連携

# 5)働き方改革

患者さんの安心・安全を確保するために  
患者さんだけでなく、職員の幸せファーストを重視し  
職員の働き方改革や互いに理解尊重し合える風土づくりを推進

1. 医局長を中心としたワーキンググループや多職種によるタスクシェア・タスクシフトワーキングの立ち上げ
2. 患者さんと職員の幸せファースト

## 6) 医療安全文化の醸成

医療安全を持続的に確実なものとするため、  
医療安全に対する意識の向上や文化の醸成を推進

---

1. 医療安全に関わる情報共有やトップメッセージ
2. 良好医療のケーススタディ
3. 心理的安全(psychological safety)の確保

患者さんやご家族にとって、  
心穏やかに優れた治療を安全に受けられる病院であり続けられるよう、  
機能のさらなる強化に向けて尽力したいと考えています。  
どうぞよろしくお願いいたします。

